

南村志郎先生講演会のご案内

〈日中国交回復40年後の日中関係について〉

日・時 ; 2013年 2月11日(月・祭日)
14:00~16:00<入場13:30>

場 所 ; 藤沢市民会館 第2会議室

講 師 ; 南村志郎先生

神奈川県日本中国友好協会副会長
南村事務所所長

入場無料一定員60名 申込みはメール、電話で事務局まで



2004年湘南日中総会で胡錦濤新体制になって1年の新指導部のお話をいただきました。それから7年、習近平指導部へどのように引き継がれるか。

南村先生は国交回復以前から北京に滞在し日中友好の道を行ってこられました。国交回復40年の記念の年に日中友好関係が危機にあります。中国政府の新体制と今後の日中友好交流について熱く語っていただきます。

湘南日本中国友好協会の活動紹介

- ・ 中国語教室
- ・ 日本語教室「かわせみ」
- ・ 日本語力アッププロジェクト<彩雲基金>
- ・ 春節餃子の会
- ・ 日中友好ボランティア活動
- ・ 中国訪日来藤団の受け入れ
- ・ 友好都市昆明市との交流訪問
- ・ 講演会、中国事情勉強会

その他藤沢市と連携して国際交流イベント等へ参加しています。

ご入会、問い合わせは事務局まで

西日本新聞社記事より

2012年(平成24年)10月24日 水曜日 (2)

世界への窓

地球人間模様 @アジア

「日中の先人たちが築き上げてきた友好関係が崩壊の危機にある。かけがえのない関係を直したい」

南村志郎(88)は北京の自筆マシンの音に酔い、静かに筆を走らせた。南村は、かつて中国で過ごした日々を語り、涙を流した。南村は、戦前、戦中、戦後を通じて、日中友好関係の発展に尽力してきた。南村は、戦前、戦中、戦後を通じて、日中友好関係の発展に尽力してきた。南村は、戦前、戦中、戦後を通じて、日中友好関係の発展に尽力してきた。

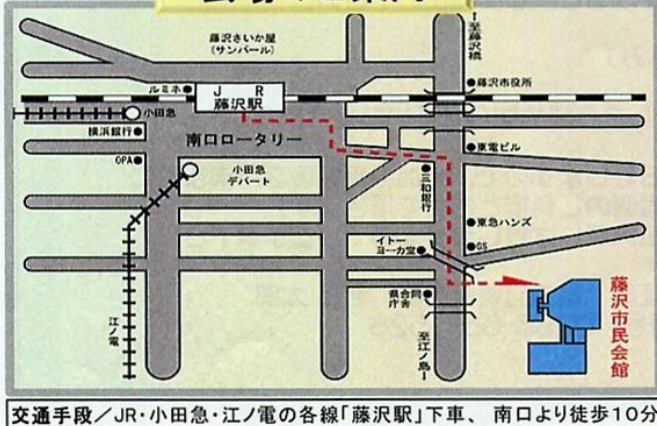
▽被害者の痛み

日中の歴史を語り、南村は、戦前、戦中、戦後を通じて、日中友好関係の発展に尽力してきた。南村は、戦前、戦中、戦後を通じて、日中友好関係の発展に尽力してきた。南村は、戦前、戦中、戦後を通じて、日中友好関係の発展に尽力してきた。

▽ボランティア

「西日本の情も化す。一方、民間友好の輪が広がっている。日中の相互理解を深めたい。南村は、戦前、戦中、戦後を通じて、日中友好関係の発展に尽力してきた。南村は、戦前、戦中、戦後を通じて、日中友好関係の発展に尽力してきた。南村は、戦前、戦中、戦後を通じて、日中友好関係の発展に尽力してきた。」

会場のご案内



湘南日本中国友好協会事務局

〒252-0802 神奈川県藤沢市高倉2656-2

電話(兼FAX) 0466-43-0226

E-mail harunay@jcom.home.ne.jp

HP <http://members.jcom.home.ne.jp/harunay/>

理事長 春名康夫